

日野総合事務所だより



平成21年度 日野総合事務所除雪出発式

～平成21年11月26日（金）於：日野町本郷車輛基地～

Contents

目次

- ◇県民局(日野郡交流促進支援事業、日野郡新そばまつり) 2～3
- ◇福祉保健局(地域医療フォーラム、母子自立支援員の御紹介) 4
- ◇農林局(「和牛女性の輪」懇談会、日野川源流米コンテスト) 5
- ◇県土整備局(除雪対応) 6
- ◇黒坂警察署(振り込め詐欺、110番の日) 7
- ◇日野高校、野の花だより 8

インフルエンザ予防のためにできること

- 十分に栄養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう
- 外出後のうがいや手洗いを日常的に行いましょう
- 咳エチケットを心がけましょう

おかしいな…?と思ったら、かかりつけの医療機関
又は **総合発熱相談センター** へお電話を!

0859-31-5800 【西部総合事務所福祉保健局（米子保健所）】



地域の交流人口増加を目的とした取組を支援しています！ ～日野郡交流促進支援事業～

日野郡広域交流促進協議会は、日野郡への交流人口を増やすために様々な事業を行っているところですが、今年度、新規事業として「日野郡交流促進支援事業」を実施しています。

この事業は、地域の資源を活用したイベント開催や新たな商品開発など日野郡への交流人口の増加を目的とした地域グループ等による取組を支援するものです。今年度支援した地域の取組を御紹介します。

里山遊び・チャレンジジビエオーナー（里山元気塾）

しいたけ原木のオーナー制度です。オーナーは、地元のしいたけ生産農家の方から指導を受け、植菌・収穫体験等を行います。

米子市を中心に36名のオーナーが集まりました。

11月22日に行われた植菌体験イベントでは、ほだ木となるコナラ、クヌギの原木を運び、約300本もの原木に植菌を行いました。

しいたけは一度植菌すれば向こう5年間は収穫が可能ということですので、未永い交流が期待できそうです。



植菌作業の様子。かなりの重労働です。ほだ木となる原木を運ぶオーナーの方々

ご当地バーガー開発（多里まちづくり推進協議会）

最近、全国各地でご当地バーガーが流行っていますが、日南町多里地区でも地域PRのためにバーガー開発に取り組みました。

その名も「はんざけバーガー」です。といって、オオサンショウウオの肉ではなく、地元産のこんにやくに味付けしたものが入っています。

10月3、4日に多里地区を中心に行われた「第6回オオサンショウウオの会・鳥取県日南町大会」で参加者の夜食として提供されたり、地域のイベントなどで販売されたりしました。

今後は、更に改良を加え商品化を目指したいということでした。



右が「はんざけバーガー」。左は一緒に開発している「おろちツイスター」。地域イベントで販売。

古民家で手作り体験（大宮加工グループ）

日南町大宮の地域グループ（つくし工房／野土香／古民家「かすみや」）が連携して交流イベントを実施しました。（9月9日、11月8日の2回実施。）

第1回イベントでは、ルバーブジャム作りや他では真似できない豪華なリースづくりを行い、参加者は大満足された様子でした。

お昼は地域でとれた旬の野菜をふんだんに使った昼食を、参加者、地域グループスタッフと一緒に囲み、野菜の調理方法や栽培の仕方などについて質問しながら、和気あいあいとした楽しい時間を過ごしました。

会場となった古民家かつみやの宮本克範さんは、「これからも地域の方々の力を借りて、このような体験イベントを行い、地域の活力となるよう頑張っていきたい」と抱負を語られました。

マイチャレンジジビエON百姓（福栄加工グループ）

トマトハウスの共同オーナー制度です。トマト栽培に関する管理指導などを受けながら、栽培・収穫体験等を行います。

21名のオーナー応募がありました。オーナーはトマトを市場価格に比べ非常に安く購入できるということで、大量に購入される方もおられました。

代表の棚木建明さんは、「来年以降も制度を改良して続けたい」と意欲を燃やしておられます。



オーナーに指導する棚木代表

収穫したトマト。みんなで山分けします。

このたび紹介したオーナー制度、イベント等は、すべてオーナー料、体験料、商品代金などの料金をもらって実施されています。



みなさん笑顔が素敵です。

ロシア原産のフキのような野菜の「ルバーブ」。繊維質が非常に多い。

日野郡広域交流促進協議会事務局
☎0859(72)2085
(県民局商工観光チーム内)

問い合わせ先

日野郡新そばまつりが開催されました

11月15日(日)、日野総合事務所駐車場において第6回「日野郡新そばまつり(主催:日野郡新そばまつり実行委員会)」が開催されました。冷たい風が吹く中ではありましたが、天候にも恵まれて多数の来場者で賑わいました。

今年は、参加店舗も増えて昨年以上回る約1,500食が用意されましたが、来場者によって次々と平らげられていきました。

定番の「かけそば」「おろしそば」のほか、「舞茸そば」や「そば粉パンのホットドッグ」など、珍しい新メニューもお目見えしました。

今年から新たな試みとしてステージイベントが開催され、参加店舗の紹介や、スタンプラリーの抽選会などが行われました。当選者には辛味大根がプレゼントされるなど、日野郡の新そばを満喫した楽しい一日となりました。

問い合わせ先

県民局商工観光チーム
商工担当

0859(72)2084



たくさんの来場者で賑わっています



そばの茹で方講座

参加店舗の御紹介

- そば処かめや
- そば道場たたらや
- ひばり食堂
- シュッポップ
- わかもと旅館
- 米子屋旅館
- 小福屋
- ごはんやブランチ
- いんくるサポート
- セルプひの



スタンプラリーの抽選会が行われました

地元の保育園児の作品も
展示しました



ゆるキャラは、お子さんたちに
大人気でした!

同時開催で、「日野総合事務所職員文化祭」を開催し、郡内保育園児や職員の作品展示、日野郡の伝統行事を紹介するビデオの上映等を行いました。
また、来場された方々に日野郡産の食材を使ったイノシシ汁を振る舞いました。

【日野発】

地域医療を考える郡民フォーラムを開催しました

11月8日（日）、日野町文化センターにて「【日野発】地域医療を考える郡民フォーラム」を開催しました。

フォーラムの前半では、基調講演として「地域病院のめざす坂の上の雲」と題し、島根県済生会江津総合病院院長（元日野病院院長）堀江 裕先生に御講演いただきました。日野病院での日々を振り返りながら、診療場面の患者さんとの会話から感じられた「言葉の大切さ」について語っていただきました。

先生の楽しいお話に、会場は拍手や笑い声で盛り上がりました。

後半のパネルディスカッションでは、郡内のさまざまな御立場での体験や現状の発表の後、「地域医療を守るために」というテーマで会場の皆様を交えての意見交換が行われました。「地域住民として訪問看護を

利用された時の体験」を発表していただいた後、

「郡内の救急システム」、「日南病院の小児科医療の取組」、「日野病院と市部中核病院との連携」、「江府町の次世代医療従事者を育成する取組」についての発表があり、参加者からは中山間地域の住民の安心感につながったとの声をいただきました。

今後も住民の安心に繋がる地域医療づくりを、住民、医療機関、行政等が一体となって進めてまいります。



先 合わせ
問い合わせ
福祉保健局福祉保健課
保健衛生係
0859(72)2037

母子自立支援員を御存じですか？

① どういう相談ができるの？

ひとり親（母子・寡婦・父子）家庭の生活一般、母子寡婦福祉資金貸付金による経済的支援、職業能力の向上、求職活動等に関する相談ができます。

日野郡の担当は、

しのだ なおこ
篠田 尚子 です。

② どうして相談ができるの？

日野総合事務所（二階）福祉保健局で月曜日から金曜日（祝祭日を除く。）の午前八時三十分から午後五時十五分まで相談ができます。（事前に連絡をいただければ、希望された日時での対応が可能です。）

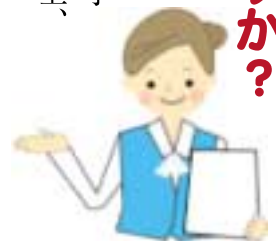
③ 相談方法は？

① 日野総合事務所にお越しいただく、② 電話での相談、③ 母子自立支援員が御自宅又は御都合の良い場所に訪問する という方法で相談が出来ます。実情に合わせて、様々な形での相談ができます。

相談内容・個人の秘密は固く守られます。

ひとりで悩まないで、まずは相談してみてください。

（母子自立支援員だけで対応しかねる場合は、他の専門家の協力を得るなどの充実した体制をとっています。）



先 合わせ
問い合わせ
福祉保健局福祉保健課
福祉係
0859(72)2034

日野郡「和牛女性の輪」懇談会を開催しました

和牛農家の女性を対象にした懇談会・研修会を、10月29日(木)に開催しました。

関係者を含め42名の参加があり、視察研修、牛肉試食会、話題提供など、盛りだくさんの内容で盛会でした。伯耆町の前田牧場では和牛肥育の実態について、日南町の池本牧場ではサシバエ侵入防止対策について研修しました。日南町の「ゆきんこ村」では、牛肉6種類(鳥取和牛・但馬牛・宮崎牛・輸入牛肉など)の試食を行い、人気投票で鳥取和牛がナンバー1となりました。

また、NOSA Iほうきの遠藤獣医師から「黒毛和牛における長期在胎の分娩誘起」について話題提供があり、活発な意見交換もできました。今後も、県外視察、講演会等を引き続き開催し、和牛農家の女性のつながり(＝輪)を強くしていく予定です。



前田牧場



牛肉試食(6種)



話題提供

問い合わせ先
農林局農業振興課
生産流通担当
☎0859(72)2005

「第7回日野川源流米コンテスト」

食のみやこ鳥取県「第7回日野川源流米コンテスト」(主催：日野郡産米レベルアップ推進協議会)が、11月13日(金)にJA鳥取西部日野支所において、生産者、関係機関、米子市内の飲食店等が参加して開催されました。当コンテストは、日野郡産米のPRと、良食味米の生産技術の向上を図るために、平成15年から毎年開催されています。

生産技術の向上により、年々食味値は上がってきており、今年の商品米の平均値は87・4と、昨年に引き続き非常に高いレベルとなりました。

当日は、地元の米・食材を使った料理が振る舞われ、まさに日野川源流米一色の一日となりました。

◆審査経過及び審査結果

出品された155点の米について、整粒歩合(きれいな米粒の比率)が80%以上ある中から、6月に日野総合事務所に導入した食味計により測定し、食味値が高い順に10点が入賞に決定されました。

入賞のうち上位4点の中から、コンテスト当日に参加者全員で食べ比べを行い、評価の一番高かった米が鳥取県知事賞として表彰されました。また、最高食味値(93)を記録した米には、特別賞が贈られました。当コンテストを一つのきっかけとし、全国的な知名度を得られるよう、今後も一層の技術向上とイメージアップへ繋がっていくことが期待されます。



審査の様子



受賞者の皆様

問い合わせ先
農林局農業振興課
経営支援担当
☎0859(72)2006

日野総合事務所管内の 除雪対応

県土整備局では、本年度も冬期間の日野郡管内において除雪、凍結防止剤散布作業を行っています。

本格的な降雪はこれからが本番ですが、住民の皆様安心して通行していただく道路の確保に向け作業にあたります。

除雪機械出発式を開催



平成21年11月26日、日野町本郷車両基地において、平成21年度・除雪機械出発式を開催しました。

根雨小学校3年生の児童17名は、除雪作業の説明を聞いた後に除雪機械の試乗体験をし、最後にみんなで除雪機械の出発を見送りました。

郡民の皆様へ

- ・ 除雪作業の妨げになりますので、路上駐車は絶対にしないでください。
- ・ 大雪時には、除雪時間が遅れる場合があります、住民の皆様にご迷惑をおかけすることもありますが、御理解をお願いします。

問い合わせ先

県土整備局維持管理課

☎ 0859(72)2046

今年度の日野郡内の県管理除雪担当路線です
(グレーの路線 — は県土整備局が直営で担当します)



黒坂警察署から

振り込め詐欺に関する相談先

黒坂警察署

0859-74-0110

警察総合相談電話

#9110

メールによる相談

(振り込め詐欺相談の専用アドレス)

k_furikome@pref.tottori.jp



振り込め詐欺を見破るポイント

- ・架空請求詐欺：はつきりしない請求は無視して、まず相談
- ・融資保証金詐欺：「お金を借りるのに先に保証金を払え」は詐欺
- ・オレオレ詐欺：「電話番号が変わった」という電話は詐欺
- ・還付金等詐欺：「お金を返すからATMに行け」は詐欺

振り込め詐欺に御注意ください！

黒坂警察署管内で、エクスパックやATMで現金を送金させる架空請求詐欺や融資保証金詐欺が発生しています。

◆架空請求詐欺とは…

「サイト料金が未納」「民事裁判費用」など架空の事実を口実とした料金を請求する葉書やメールを送付してお金をだまし取るものです。

◆融資保証金詐欺とは…

融資を申し込んだ人に対し、保証金等を名目にお金をだまし取るものです。振り込め詐欺の被害者は、誰にも相談せずに被害に遭っていますので、相手に連絡する前に、まずは警察に相談してください。

1月10日は「110番の日」です

今回の「110番の日」統一標語は、

◆メイン標語

1…いち早く 1…急がず慌てず 0…冷静に

◆サブ標語

悩むより かけて安心 #9110 です。

「110番」は事件・事故が発生したとき、警察へ連絡していただくための緊急電話です。

皆さんが通報すると、警察本部通信指令課(鳥取市)につながります。



問い合わせ先

黒坂警察署

☎0859 (74) 0110

「110番」は、事件・事故に対応する緊急電話ですので、緊急性のない問い合わせや相談は、あなたのお住まいの地域の警察署・交番・駐在所か総合相談電話：0857 (27) 9110 または#9110を御利用ください。

- 何がありましたか ○場所はどこですか ○いつ頃のことですか
 - 犯人の特徴 ○今はどんな状況ですか
 - あなたのお名前、連絡先、事件・事故との関係を手短かに教えてください
- 「110番」は、事件・事故に対応する緊急電話ですので、緊急性のない問い合わせや相談は、あなたのお住まいの地域の警察署・交番・駐在所か総合相談電話：0857 (27) 9110 または#9110を御利用ください。
- 通信指令課では、地図情報システム、カーロケータシステム、携帯電話位置情報システム等により、事件・事故の発生場所及び通報者の位置をすばやく特定し、一番近くにいるパトカー等で警察官を直ちに現場へ向かわせて、捜査や犯人検挙等の警察活動を行わせます。
- 110番通報した場合には、警察官が次のことをお尋ねしますので、落ち着いてお答えください。

日野高校から

●環境への取組

11月9日、本校体育館にて環境学習ロングホームルームを行い、全校生徒を代表して生徒会長の梅林真美さんが環境宣言を声高らかに読み上げました。

これまでも本校では、環境保全を念頭においたさまざまな実践をしてきました。ゴミの減量・分別、空き教室の消灯徹底、昼休憩の一斉消灯、『環境』と銘打った授業の開講など。これらの取組を継続する一方、今後はT E A S (鳥取県版環境管理システム認定制度)取得を目指し、環境リーダーの育成と環境教育のより一層の充実に取り組んでいきます。

●昔ながらの脱穀を体験

日野高校では、地域の小学生たちに、芋植えや米作りを体験してもらう「ちびっ子農業体験」を実施しています。

10月28日には黒坂小学校の児童を招いて、千歯抜き(せんばこき)、唐蓑(とうみ)といった昔ながらの農機具を用いた脱穀を体験しました。複雑な現代の農業機械も基本的な仕組みは昔のものと同じである、という意外な発見がありました。



千歯抜き



環境学習ロングホームルーム

問い合わせ先

鳥取県立日野高等学校
日野町根雨310
0859(72)0365

自然保護監視員の野の花だより

ツル lindou (lindou科ツル lindou属)

秋も深まった11月9日、江府町助沢で見つけました。つる性の多年草で、他の草木に絡んで7, 80cmになります。 lindouの類ですから、やはり秋口に花期を迎えます。花冠の長さは3cmくらいで、枯れ草の中で淡い紫色の小さな花を下向きにつけるため、あまり目立ちません。



ところが、晩秋になると枯れ残った花から突き出るようにして、大粒のルビーのような真っ赤な長楕円形の液果(水分の多い肉質の果皮をもつ果実)がつきます。果実の先端には花柱が残ります。

lindouの仲間で液果を実らせるのは、ツル lindouだけです。

同じ林で、秋の山を代表する lindou (lindou科 lindou属)を一輪見つけました。青紫色の美しい花です。



「自然保護監視員の野の花だより」は日野総合事務所ホームページに掲載しています。日野郡の植物、自然に関する情報を発信していますので、是非ご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?moduleid=101292>

★御意見・情報等はこちらへお寄せください。 福祉保健局福祉保健課 藤原 敏博 <電話>0859-72-2037

編集発行：鳥取県日野総合事務所県民局 〒689-4503 日野郡日野町根雨140-1
TEL 0859-72-0321 FAX 0859-72-2072

E-mail h-kenminkyoku@pref.tottori.jp URL <http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=1700>